

第3回名勝洗足池公園保存活用連絡協議会 議事概要

日時：令和5年7月13日（木）10時00分～11時30分

場所：千束特別出張所大会議室

〈当日資料〉

- ①次第
- ②第2回協議会議事概要
- ③第2回協議会での指摘事項と対応方針
- ④資料-1 景観構成重要木の更新方針について
- ⑤資料-2 洗足池公園増設地整備内容の検討経過について
- ⑥資料-3 名勝洗足池公園の文化財活用事業について

発言者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
-	--以下議事内容--
委員長	本日は議題が3つほどあります。最初に議題1、「景観構成重要木の更新方針について」、事務局より説明をお願いします。
事務局	（資料-1 景観構成重要木の更新方針について 説明）
委員長	<p>どうもありがとうございました。前回からの続きとなる話でしたが、具体的な今後のスケジュール、本数等の提案がありました。この件に関して皆様からご質問あるいはご意見があれば頂戴したいと思います。</p> <p>皆様の記憶に新しいところでは、昨年神戸の公園で腐朽していたヤマモモが倒れてけがをした件や、相模原市のキャンプ場で樹木が倒れて死亡事故になった件、今年に入っても数件あったと思います。外見でなかなかわからなくても空洞化していて大風で倒れるなど、区はそういった点、景観も含めて懸念しているところだとは思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>副委員長はいかがですか。</p>
副委員長	ありがとうございます。どの樹木を切るかは説明いただいた通りで理解しましたが、更新の優先度が高いものから更新するというのは例外なく優先度1から5の順で更新するということなのでしょう。
事務局	例外もありまして、例えば優先度1に振り分けているハナモモの木が1本ありますが、こちらは周辺住民の方々に非常に愛されているという経緯があり、また、万が一倒れる際の方向も池側と予測できるため、支柱で支えた状態を保ち、更新は先送りにする予定となっております。また、優先度2に振り分けている樹木も2本ほど前倒しして今年度更新する予定となっておりますので、そうした樹木が一部例外としてあります。
副委員長	ありがとうございます、理解できました。そういうことであればやはり記録として、何年度にどの樹木をどういう根拠で更新するのか等、備考に理由を記載しておく

	など、後から見た時にわかるよう記録として残されるのが良いかと思います。
事務局	承知いたしました。
委員長	ありがとうございます。他にいかがでしょうか。
東京都	今の副委員長からのご指摘は大変重要で、今年度の事業として更新が行われる樹木もあるかと思いますが、事前に都名勝の現状変更の手続きも必要ですし、そういった理由もまとめていただければよいかと思います。あとは、今年は桜山のサクラの伐採も数本あって、周辺に若木が多いため新植はしないというのは承知しているのですが、現状変更の手続きと合わせて、桜山のビフォーアフターといいますか、今後進めていくとこういう姿になる、名勝の景観としてよくなることを示す資料があるとよいかと思います。
委員長	今のお話はスケッチやパース図のようなものがあればよいということですか。
東京都	おっしゃる通りです。スケッチやパース図など、今の桜山と比べてこの程度効果がある、というのが分かるとよいと思います。
事務局	承知いたしました。
委員長	東京都担当者もおっしゃったように、先ほどの副委員長のご意見はとても大事で、例えば樹木のカルテのようなものをきちんと作っておいていただいて、区の担当者が変わっても後任の方が理解でき、正しく引き継がれるように資料を作っていたほうがよろしいと思います。よろしく願いいたします。 確かに植えすぎは樹木にとって良くないと思います。桜山ではおおよその想定として何メートル間隔でサクラを配置することを考えていますか。新植しない場所もあるとのことですが、7～10メートル間隔を目指すなど、方針がありますか。
事務局	現時点では詳細なサクラ1本1本の位置を決めているわけではないのですが、移植や新植によって距離感の調整を図っていきたいと思います。
委員長	分かりました。そのあたりは適宜工夫していただければと思います。それから、毎回述べてはおりますが、先日開催されたグリーンプランおた推進会議でも話題にあった通り、無電柱化に伴って何本か樹木を伐採した際に陳情があったそうです。洗足池公園においても地元の方、住民、事業者の方々と信頼関係があってこそその公園、名勝だと思えます。先ほどの陳情の件はおそらく区と住民双方の認識違いや意思疎通不足もあったのではないかと思いますし、それを放置してしまうと信頼関係に影響してしまいます。この名勝ではそういったことが起こらないように、ご説明いただいた通りいろいろと調査されていますので、住民をはじめとした方々へも丁寧な説明をしていただければと思います。 他にはいかがでしょうか。
事務局	先ほどの陳情の件は、沢田通りの無電柱化推進事業で現状の道路にある街路樹を樹木診断にかけて、移植できるものは移植、移植できないものは伐採するということで進めておりました。近隣への説明は、周辺の自治会には資料を配って説明し、現地でも伐採する樹木の幹には告知を掲示してお知らせしておりました。ご意見をいただいた方は少し離れた場所にお住まいの方だったため、チラシや告知を目にすることがな

	く、何も知らずに伐採作業の現場を見たために陳情をいただいた、ということでした。
委員長	今おっしゃったように、近場の方は皆様納得されていても、少し離れた方や全く違う場所にお住まいの方などはなかなか難しいですね。ただ、できるだけ周知していただければと思いますので、ぜひよろしくをお願いします。
委員	中原街道の街路樹については、無電柱化後にハナミズキを植えると聞いております。そのハナミズキについては赤色の花をつけるものを希望しておりましたが、諸事情で白い花のハナミズキになると聞いております。あとは伐採する樹木、新しく植える樹木についてはぜひ告知できるように、公園の中でもいいので、伐採する木の情報や新しく植える木の情報を掲示してお知らせするようお願いします。
事務局	中原街道のハナミズキの件については、おそらく東京都の第二建設事務所の事業で進んでいることかと思います。洗足池公園内の樹木については伐採する樹木等の周知を適切に行います。
委員	伐採する樹木の伐根は予定していますか。
事務局	大木ですと広範囲に根が広がっていて、伐根作業がほかの樹木に影響することもあると思います。そうした場合は上部の伐採のみで伐根はしないことにしたいと思います。ただ同じ場所に次の樹木を植える場合は伐根が必要ですので、適宜伐根したいと思います。伐根する場合は東京都に事前の申請をさせていただきます。
委員長	ありがとうございます。 サクラは伐根してその場所にそのまま次のサクラを植えても生育が難しいと聞くことがあります、その点も工夫をお願いします。 他にはよろしいでしょうか。特に無ければご承認いただいたということにしたいと思います。 (一同賛同) ありがとうございました。 続きまして議題2、「洗足池公園増設地整備内容の検討経過について」、事務局より説明をお願いいたします。
事務局	(資料-2 洗足池公園増設地整備内容の検討経過について 説明)
委員長	ありがとうございます。議題2も前回に引き続きの内容となっております。前回皆様から、増設部分だけでなく周辺部分も含めて提示願いたいというご意見を受けて、事務局が資料を作られたことと思います。資料でご覧いただけますように、公園計画の基本的な流れで、現況、コンセプト、方針、ゾーニングがあり、公園計画の常道の流れになっているようです。いかがでしょうか。
委員	ベンチの設置箇所はどのように計画されていますか。
事務局	ビューポイントを設けるということで、資料だと黄色い星印が3つありますが、その3カ所がビューポイントとして適した箇所となっております。その中でも池に一番近い場所にはベンチを設置したいと考えております。他の2つの箇所につきましては、まず南側のポイント、これは現在もベンチがありますが、座っても池が見えない

	<p>ため、置き方を変える等の対応で眺めをよくしたいと思います。最後のポイントは近隣の方のご意見もいただかなければならないため、確実にベンチを置くことができるというお約束はできないのですが、候補の1つとして考えております。</p>
委員	<p>3箇所ということで、わかりました。高齢者や車いすの方もいらっしゃるので、多すぎるのは良くないと思いますが、適度にベンチを置いて休めるようにしていただければと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。他にいかがでしょうか。 副委員長はいかがでしょうか。</p>
副委員長	<p>ありがとうございます。今回は園路のパターンを4つの案から1つを選びたいということかと思えます。前提として、コンセプトの部分に回遊性が挙げられていますが、そもそも洗足池公園全体に回遊性がありますので、今回の敷地の範囲での回遊性をそこまで重視する必要があるのかという点は気になりました。またゾーニングについては利用方法、使い方で区分していくものや、整備の工事のやり方としてエリアを分けていくとか、目的に応じたゾーニングがあるのですが、資料にあるゾーニングはいろいろと混ざった形になっていますので、これをもとに考えるのはやや難しいという印象はあります。</p> <p>ただ、結論としてこの4つの案(①～④)から園路のパターンを選ぶということであれば、もし何の制約もなければさらにいろいろな園路の形態ができると感じる一方で、基本的に文化財、名勝であるからにはあまり変更がないものと考えていきますと、①か④でもよいのではないのでしょうか。既存の園路を一部廃止する②、③は難しいかと思いました。本日は園路の線形がメインのお話ということですが、実質的に、例えば先ほどのベンチの話ですと、やみくもにベンチを置くのではなく溜まりのスペースを作らないといけないかと思います。そういった点についてはまた今後進めていくことかと思えますが、園路のパターンとしては①か④ではないかと思えます。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。今、副委員長からは園路のパターンについて①か④というお話でした。私が一番心配しているのは獣道ができないかという点がありますので、その点では①が良いのではないかと感じています。ただ、①の園路パターンの図を見ますと、園路のつながりが一部分鋭角になっているように見えますので、そうなる利用される方が近道して角が踏み荒らされてしまいます。鋭角を作らないというのは基本ですので、そこだけ解消するようお願いしたいと思います。</p> <p>さて、皆様いかがでしょうか、園路の線形については本日皆様のご承認をいただきたいということです。副委員長のご意見もいただきながら、事務局も①はビューポイントを巡りやすい、樹木、自然を近くで観察しやすいなど、景観と自然とのふれあいという観点で好ましいと考えているようですので、皆様がよろしければ①案でご承認いただければと思います。よろしいでしょうか。</p> <p>(一同賛同)</p> <p>ありがとうございます。先ほどもお話があったように、今後話が進むとベンチの位置や溜まり空間をどうするかなど検討するタイミングがあると思います。そのことも本日のご意見を参考に、慎重に検討していただければと思いますが、またこの協議会</p>

	の場で意見を述べる機会があるのでしょうか。
事務局	はい、次回また皆様からご意見を頂戴したいと思います。
委員長	わかりました。では園路の線形については①の案で進めていただければと思います。東京都さんもよろしいですか。
東京都	はい、よろしく願います。
委員長	ありがとうございます。議題2は以上とさせていただきます。 それでは議題3、「名勝洗足池公園の文化財活用事業について」、説明をお願いいたします。
事務局	(資料-3 名勝洗足池公園の文化財活用事業について 説明)
委員長	ご説明ありがとうございました。私も「春宵の響」を観覧しましたが、和楽器の生演奏を拝聴したのは初めてで、雰囲気も含めてすばらしかったです。ありがとうございました。もう一つ、7月11日号の区報で勝海舟生誕200年記念特別展のことが1面に掲載されていました。こうして掲載されればたくさんの人が洗足池公園にお立ち寄りいただくとおもいます。 では今ご説明いただきました通り、洗足池公園内で何か文化財の利活用方法についてアイデアのある方はいらっしゃるでしょうか。
事務局	補足で事務局よりお伝えしますと、文化財活用方針については前回も皆様からご意見をいただきまして、検討途中のものもありますが、資料に記載しております。また、洗足池商店街様とも協力して何か事業ができないか相談させていただいているところです。皆様も何かありましたら、いつでも事務局にご連絡いただき、一緒に企画等できればと思いますので、よろしく願います。
副委員長	文化財寄稿集の記事が本日の資料にあります。この「寄稿」というのはどういった意味合いなのですか。
事務局	発端は、コロナ禍で出歩けない中でも皆様に大田区の文化財を知っていただく機会を作るべくして始まったものですが、名付けたのは郷土博物館館長で、学芸員が持てる知識をコラム形式で寄せ合って作っていく、という趣旨で「寄稿」と付いたものです。一般の方から原稿を募集しているものではなく、学芸員が作っているものですが、「寄稿集」とつけています。
副委員長	わかりました。説明の書きぶりをもう少し、学芸員の視点からこういった点がおすすめですよ、という感じの書き方にしても良いように感じます。また、記事にタイトルがありますが、それに加えて一言で魅力がわかる見出しのようなものがあると、もう少し読んでみようかなという気持ちになるかと思えます。やや生真面目なタイトル、文章に見えますので、見出しなどで工夫できる部分があると思いました。タイトルの「袈裟懸(掛)の松と御松庵妙福寺」も、正しくは「掛」に括弧をつけなければいけないのかと思いますが、漢字がたくさんあって括弧がついてということだと敬遠されるような気がいたします。まだ工夫できる部分があるのではないかと感じました。
事務局	寄稿集が全体的にこのような書きぶりになっておりまして、やや玄人向けな部分も

	<p>あります。見ていただいた方の中には、興味があってもっと知りたいとご要望いただく場合もありますし、その塩梅をどうするか、持ち帰って検討したいと思います。ありがとうございます。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。皆様他にはご意見等いかがでしょうか。よろしいですか。それではまた何かありましたら、事務局にご連絡いただければと思います。ありがとうございました。</p> <p>本日の議事は以上となりますが、この場で何か報告事項などがある方はいらっしゃいますか。</p>
委員	<p>先ほどの景観構成重要木の更新方針に関する補足で、委員長もおっしゃった通り、樹木の更新作業の中でも一番重みのある伐採を今年度実施しますが、洗足池公園には特に皆様思い入れのある木がたくさん植わっているという一方で、樹木が枯れたことで倒れたり、枝が落ちたりといった利用者の方への影響も懸念する中で、今回慎重に検討してまいりました。実際に伐採する際には丁寧にご説明をさせていただいて、現地でのお知らせ等もしていきたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。よろしく願いいたします。</p> <p>他に報告事項などはありますか。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは最後に事務局から連絡をお願いいたします。</p>
事務局	<p>委員長ありがとうございました。事務局より連絡いたします。</p> <p>本協議会につきまして、今年度の開催回数は本日を含む3回を予定しております。次回、第4回協議会の開催は令和5年10月頃に予定しておりますので、委員の皆様には開催日時が確定した段階で改めてご案内いたします。</p> <p>以上を持ちまして、第3回名勝洗足池公園保存活用連絡協議会を終了いたします。本日はお忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。</p>